

# 九州南部・奄美地方 冬(12~2月)の気候統計値に関するお知らせ

平成29年3月1日  
鹿兒島地方气象台

**12月**：九州南部では、冬型の気圧配置が長続きせず、高気圧と低気圧が交互に通過したため、天気は数日の周期で変わりました。奄美地方では、気圧の谷や前線、寒気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

**1月**：上旬と下旬は冬型の気圧配置が長続きせず、高気圧と低気圧が交互に通過したため、天気は数日の周期で変わりました。中旬は、期間の中頃までは冬型の気圧配置が続き、九州南部では晴れた日が多くなりましたが、奄美地方では気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。期間の終わりは気圧の谷や前線の影響で曇りや雨となり、20日は冬型の気圧配置が強まったため、荒れた天気となった所がありました。

**2月**：上旬の中頃までは高気圧と低気圧が交互に通過したため、天気は数日の周期で変わりました。上旬の終わりから中旬のはじめは冬型の気圧配置が強まり、九州南部の太平洋側では晴れましたが、九州南部の東シナ海側と奄美地方では寒気の影響で雨や雪の降った所がありました。その後は、九州南部では高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、奄美地方では気圧の谷や寒気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。なお、17日は、サハリン付近の低気圧の影響で南よりの風が強まって気温が上昇し、春一番が吹きました。

**平均気温**：全ての地点で「高い」となり、沖永良部では「かなり高い」となりました。

**降水量**：宮崎、延岡、阿久根、枕崎では「平年並」となりましたが、その他の地点では「少ない」となり、屋久島では「かなり少ない」となりました。

**日照時間**：低気圧の影響が小さかったため全ての地点で「多い」となり、宮崎、延岡、鹿兒島、阿久根、枕崎、屋久島、種子島では「かなり多い」となりました。

## 2017年冬(12~2月)の気候表

地点名		平均気温(平年差) 階級	降水量(平年比)階級	降水日数	日照時間(平年比) 階級
		( ) ( )	(mm) (%)	1mm	(h) (%)
宮崎県	宮崎	9.4 ( +0.9) +	171.5 ( 81)	12	623.0 ( 115) +*
	延岡	8.3 ( +0.7) +	142.0 ( 81)	11	618.6 ( 112) +*
	都城	7.8 ( +0.8) +	148.0 ( 67) -	14	557.1 ( 113) +
	油津	10.3 ( +0.6) +	175.5 ( 64) -	13	550.9 ( 112) +
鹿兒島県	鹿兒島	10.3 ( +0.7) +	204.0 ( 79) -	20	512.8 ( 123) +*
	阿久根	9.6 ( +1.0) +	257.5 (103)	22	429.9 ( 121) +*
	枕崎	10.5 ( +0.8) +	295.5 (100)	27	475.2 ( 131) +*
	屋久島	13.2 ( +0.8) +	461.5 ( 56) -*	36	330.0 ( 139) +*
	種子島	13.0 ( +0.6) +	212.0 ( 75) -	21	444.6 ( 136) +*
	名瀬	15.9 ( +0.4) +	396.5 ( 77) -	43	205.4 ( 107) +
	沖永良部	17.8 ( +0.9) +*	210.5 ( 68) -	28	296.0 ( 110) +

(注意) ・「階級」の欄の符号は、+ :高い(多い) :平年並 - :低い(少ない)ことを示す。また、階級が「高い(多い)」「低い(少ない)」となった地点のうち、1971~2000年間で、高い(多い)方または低い(少ない)方から10%に入る極端な値である場合には、階級の「+ -」に\*を付加した。この場合には +\*:かなり高い(多い) -\*:かなり低い(少ない)と表現できる。

・値の横に ) や ] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。 ) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが ] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計月数(統計に用いた、品質が十分な月別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

## 2017年冬(12~2月)の順位更新表

・3か月間の平均気温(高い方から)

順位	地点名	値( )	平年値( )	平年差( )	これまでの1位( ) (西暦年)	統計開始年
3	沖永良部	17.8=	16.9	+0.9	18.9 (1973年)	1970年

・3か月間の日照時間(多い方から)

順位	地点名	値(h)	平年値(h)	平年比(%)	これまでの1位(h) (西暦年)	統計開始年
1	枕崎	475.2	361.6	131	444.0 (1943年)	1925年
	屋久島	330.0	236.7	139	322.9 (1987年)	1938年
	阿久根	429.9	354.7	121	420.4 (1999年)	1940年
2	鹿児島	512.8	418.1	123	521.3 (1943年)	1900年
	宮崎	623.0	541.8	115	641.6 (2004年)	1897年
	種子島	444.6	327.2	136	448.1 (1961年)	1949年

(注意) ・当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。